



●● みのり幼稚園 要覧

Minori Kindergarten

～恵まれた自然で育む「感謝の心」



建学の精神

「感謝する心」

幼稚園紹介



子どもの頃のお大師さま

昭和24年、高野山真言宗 濟興寺 井上覚道和尚が「みのり保育園」を開園。その後、昭和38年3月「学校法人みのり学園みのり幼稚園」として認可を受け、設立しました。

本園は、倉敷市の北部に位置し、すぐ近くには酒津公園があります。貯水池には、カモ等が憩い、まわりには桜並木が広がるなど、周囲の自然環境にたいへん恵まれております。

みのりとは…

みのり幼稚園は、初代覚道園長がつけた名称であり、漢字に直すと〔御法〕となり、み仏様の教えのことを表します。

手を合わせ、そのあたたかなぬくもりに感謝し、思いやりのあるやさしい子どもに、自分に負けない強い子どもに育つように…という願いが込められています。



園のシンボル



イチヨウの木は、樹齢300余年といわれ、倉敷市の巨木にも指定されています。

今まで、この園で育ったすべての子どもたちをやさしく見守り続け、送り出してくれています。夏には木陰を作り、暑さからもしっかりと守ってくれ、秋には私たちがたのしませてくれます。

イチヨウさん、ありがとう！





教育目標

豊かな心を持ち、心身ともに 健康な子どもを育てる。

〔三つの柱〕

- 元気に、生き生きと遊ぶ子ども
- 思いやりのある、やさしい子ども
- 自分のことは自分でする、がんばりのある子ども



教育方針

文部科学省幼稚園教育要領に従って「健康・人間関係・環境・言葉・表現」を中心に自由保育と一斉保育の両面を活かした遊びや活動をする。

- 誕生会や季節の行事・日々の生活の中で、命の大切さ・愛される喜びを感じながら、自律・自立できる子どもを育てる。
- リトミックを取り入れて、いろいろな楽器や音楽を楽しみながら、生活の中で豊かな心・協力の心を育てる。
- 一人ひとりに丁寧に寄り添い、クラス別保育の活動に加え、学年やクラスを超えた異年齢児との関わりをもち、全園児・職員が、なかよく過ごす。



本園の特色教育

- 「ありがとう♡」～ 建学の精神
- 「わく・わく♪」～ 『リトミック』を取り入れた、豊かな表現活動・情操教育
- 「キラ・キラ☆」～ 『科学あそび』を活かした、遊びの中での気づき&学び
- 「のび・のび☀」～ 少人数での丁寧な保育を通して、

異年齢児との関わりやチーム保育



施設

種 別	幼稚園（施設型給付）					
名 称	学校法人みのり学園 みのり幼稚園					
所 在 地	倉敷市酒津1711番地の1					
連 絡 先	TEL 086-425-2351 FAX 086-425-2382					
施 設 長 氏 名	園長 松井 祥子					
認 可 年 月 日	昭和38年 3月27日					
開 設 年 月 日	昭和38年 4月 2日					
利用定員	(1号)	満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
		5人	10人	15人	15人	45人

保育時間

提供する曜日	月曜日から金曜日まで		
保育時間	教育標準時間	年少 年中 年長	8時30分～15時00分 (水曜日は11時30分まで)
		満3歳	8時30分～14時45分 (水曜日は11時15分まで) ● 受け入れ可能日…満3歳の誕生日の翌月 ● 受け入れ開始日…5月1日以降 ※ 入園後「慣らし保育」として約1ヶ月【半日保育】となります。 ※ 預かり保育はありません。 ※ 園行事のある日は、家庭保育日となります。
預かり保育	早朝	7時45分～8時30分	
	延長	教育時間終了後～18時00分	
長期預かり保育	夏季休業日 冬季休業日 学年末休業日	月曜日～金曜日 7時45分～18時00分まで ※ 土曜日の預かり保育は実施していません	
休 業 日	土曜日・日曜日・祝日		
	年末・年始(3月下旬～4月上旬)		
	夏季(7月中旬～8月下旬)		
	冬季(12月下旬～1月上旬)		
	園長が必要と定めた日		

※ 災害・天候での警報の発令時や感染症対策 等で、休園となる場合があります。

※ プレ入園については、P6や募集要項をご覧ください。

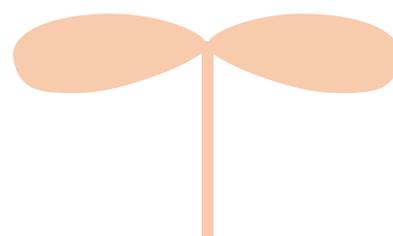
弁当・給食

昼 お や 食 つ	≪月≫ 弁 当 (おうちから持参) ≪火≫ 弁当給食 (仕出し弁当) ※お箸セット持参 ≪水≫ おやつ (11:30降園) ≪木≫ 弁当給食 (仕出し弁当) ※お箸セット持参 ≪金≫ パン給食 (牛乳・パン・おかず・果物) ※お箸セット持参
ア レ ル ギ ー	・食物や動物等アレルギーのある方は、程度に関わらず必ずお知らせください。 ・パン給食 及び 仕出し弁当では、アレルギー対応が可能なものもあります ・おやつについては、皆が安心して食べられるものを選んでいきます。 ・対応ができないものに関しては、代替品やおうちの方へご協力をお願いすることになります。ご了解ください。

年間行事予定 (令和5年度参考)

月	主な行事内容 ※時期・内容については変更あり
4月	入園式、始業式、花まつり、個人懇談、参観日、PTA総会、耳鼻科健診
5月	内科(耳鼻科)健診、親子遠足(酒津公園)
6月	歯科健診、青葉まつり、プール開き、リトミック参観日
7月	七夕まつり、個人懇談、終業式、夏季保育
8月	(夏休み) 始業式
9月	園児募集開始・遠足(社会見学/園児)
10月	願書受付開始・十五夜、なかよし運動会
11月	七五三祝い会、開放作品展
12月	もちつき、ふれあいコンサート、交通安全教室、個人懇談、終業式
1月	始業式、土ひねり
2月	みのり音楽会、節分豆まき、お別れ会&ありがとうの会
3月	ひな祭り、卒園式、修了式

※毎月の行事・・・誕生会、身体測定 ※避難訓練(4、8、3月を除く)



子育て支援活動

〔預かり保育〕

早朝 預かり保育

お仕事などで早朝に出かけなければならない保護者の方のために、「早朝預かり保育」を実施しています。

保育終了後 預かり保育

保育終了後、保護者が働いていてお迎えが遅くなる園児、急な用事でお迎えに間に合わない園児など、お困りのお母さんのために、本園では、家庭的な雰囲気大切に、のんびりと時間を過ごせる「預かり保育」を実施しています。

長期休業 預かり保育

夏休み・冬休み・春休み（～3/31まで）も預かり保育を実施しています。

- 詳しくは4月に決定します。
- お盆・年末年始は、お休みします。
- 職員の研修 等で、お休みをいただく場合もあります。
- ※ 感染症・災害 等、園長が必要と認めた場合、時間短縮や、新1号（就労認定者）のみの利用、または、休園となる場合があることをご承知ください。

〔プレ入園（2歳児）〕

みのり幼稚園では、子育て支援の取り組みとして、プレ入園を行なっております。

満3歳になる年に、誕生日を待たずに少しでも早く入園を希望されたい方は、2歳から入ることが出来ます。ただし、満3歳の誕生日までは、園が定める保育料が必要です。

- 受け入れ年齢…満3歳になる年の2歳のお子様
- 受け入れ開始日…5月連休明け～
- 保育時間…8時30分～13時00分、（水）～11時15分
- ※ 誕生日までは、無償化の対象とならないため、別途保育料をいただくようになります。
- ※ 満3歳の誕生日の翌月から、保育料は無償となります。
- ※ 入園後、「慣らし保育」として、約1ヶ月【半日保育】となります。
- ※ 預かり保育はありません。
- ※ 園行事のある日は、家庭保育日となります。

〔未就園児『親子リトミック』〕

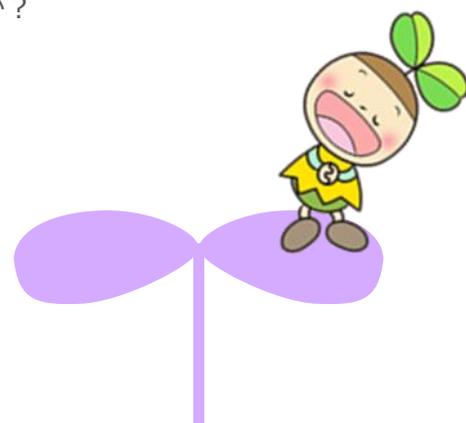
みのり幼稚園では、リトミックという音楽遊びを通して、「聴いて・感じて・表現する力」を育てる『人間教育』を取り入れ、いろいろな楽器や音楽を楽しみながらのびのびと表現しています。

本園への入園を考えている人も、そうでない人も、どなたでも構いません。同年代のお友達と触れ合ったり、一緒に子育てについて話したり聞いたりしてみませんか？

どうぞ、お気軽に、遊びにお越しくださいね♪

実施内容

- 開催日…5月下旬、6月中旬、7月上旬の予定
- 指導者…園長（リトミック講師免許取得）と本園担当職員
- ※ 日程は、4月に決定します。HPにてお知らせします。



みのり幼稚園の特色教育

「ありがとう！」

- 建学の精神



弘法大師の教えである「感謝の心を
建学の精神とし、
友達と仲良く過ごしながら、
思いやりの気持ちや
頑張りぬく気持ちを
育んでいます。
一滴の水や天地の恵みにも
感謝していただきます。



「わく・わく♪」

- リトミックを取り入れた豊かな情操教育



保育の中にリトミックを取り入れ、
身体表現を楽しみながら「聴く力」
「表現する力」を育んでいます。
更には、その経験を、
様々な「楽器遊び」「絵画製作」
「造形遊び」へと
繋げていきながら、
子ども達一人ひとりの個性豊かな
情操教育へと広げています。



「キラ・キラ☆」

- 遊びの中の気づき & 学び



モノが溢れる
豊かな時代に生まれた
子ども達に「不思議!!」と感じる
面白さや、遊びを創り出す楽しさに
気付いて欲しいと願い、保育の中に
「科学あそび」を取り入れています。
また異年齢との様々な遊びを通して、
文字・数字にも触れています。
子ども達は、
《みのり》での生活の中で、
たくさんの仲間とかかわりながら、
多くの経験と多くの学びを重ね、
どんどん成長しています。



「のび・のび☀️」

- 少人数を活かしたチーム保育



みのり幼稚園は、
担任の先生はもちろん、
全員の先生が子ども達みんなのことを
知っています。さらに、子どもたちは、
異学年の子とペアで組み、年上の子が
年下の子の着替えを手伝ったり遊んだり
しながらいたわる気持ちを育てています。
また、地域の方々も、子ども達との
色々な交流を通して、子ども
達を見守って下さっています。



